

## 平成23年度 学生による授業評価アンケート等を受けた教育改善点

科目	改善内容	改善の動機・理由等					
		部会等の提案	学生による授業評価アンケート	自治会等要望	担当教員要望	事務局提案	その他
基礎ゼミナール	学生の希望が集中している曜日の開講クラス数が多くなるよう配慮した。	○	○		○	○	
	前期終了後の9月、シラバス締め切り前の12月および1月に、基礎ゼミナール懇談会を開催した。	○	○		○		
都市教養プログラム	授業評価アンケートの質問項目を検討した。	○	○				
	履修者数が最大教室定員を超える授業科目の先着順登録の試みを行った。	○			○	○	
	編入学・学士入学に係わる既習得単位認定の基準(都市教養プログラム)の改訂を行った。	○				○	
	都市教養プログラムと国際交流科目との同時開講を検討した。	○			○	○	
実践英語	NSEの見学と改善点の申し入れを行った。	○					○(分科会)
	NSEの成績不満に関する対処を改善した。						○(分科会)
	25年度の英語教育改革案の作成した。	○	○		○		○(分科会)
	1年次学年末にクラス編成テストを実施した。				○		○(分科会)
情報科目	平成22年度情報リテラシー実践の学習内容を取りまとめた。	○	○		○		
	eラーニングシステムを学習支援のため活用した。	○			○		
	授業評価アンケートをeラーニングシステムを用いて行った。	○			○		
	時間割の学部学系ごとの配置コマを統合した。	○		○			
	レディネス調査を実施し、分析を行った。	○			○		

科目	改善内容	改善の動機・理由等					
		部会等の提案	学生による授業評価アンケート	自治会等要望	担当教員要望	事務局提案	その他
理工系共通基礎科目	各授業の成績評価分布および平均点の一覧を、21年度後期および22年度前期について作成し、科目による成績評価の偏りを改善するための資料として、各コースに配布した。	○	○				
時間割	基礎ゼミナールの適正な曜日時限別のクラス配置を行った。	○	○		○	○	
	都市教養プログラムの大規模履修者数の科目について、先着順履修登録の試行を検討した。	○			○	○	提供所属要望
シラバス	都立大学閉学に伴い、首都大学東京との同時開講科目を見直した。				○	○	提供所属要望
	各回の授業内容の明確な記載を徹底させた。	○	○			○	
	全学共通科目の一部でWeb入力によるシラバス作成の試行を行った。	○		○	○	○	
教室設備等	全学共通科目のWeb入力によるシラバス作成について平成24年度からの本格実施を検討した。	○		○	○	○	
	6号館一部教室の破損機を入れ替えた。					○	
その他	6号館1Fソファのクリーニングを行った。					○	
	Web入力による成績登録を本格実施した。	○			○	○	
	大規模履修者数の科目について、試験監督補助員を配置した。	○			○	○	